

やざわ 矢沢たかお

自由民主党 川崎市議会議員

NEWS

Vol 14
2019March~2019May
討議資料



予算審査特別委員会の様子

みなさん、こんにちは。川崎市議会議員（宮前区選出）の矢沢孝雄です。平成 31 年統一地方選挙の結果、二期目当選を果たすことが出来ました。皆様からのご託託に応えられるよう、今後も初心を忘れず変わらぬ姿勢で取り組んでいく所存です。本年 3 月に閉会となった第 1 回定例会のご報告に加え、先の第 19 回統一地方選挙の結果についてご報告をさせていただきます。

第1回定例会 予算審査特別委員会での質問 4 項目

1 都計道・横浜生田線（水沢工区）開通に向けて

川崎市は7区で構成されていますが、未だまだ多くの未開通都市計画道路が多数存在しています。都市計画道路は、土地の購入に向けた地権者との折衝や、地域住民との合意形成に大量のエネルギーが注ぎ込まれ、一本一本時間をかけて推進していくものですが、長期的にみて道路網の充実には住民福祉の向上に様々な観点で欠かすことが出来ません。都計道・横浜生田線（水沢工区）は川崎市と横浜市を結ぶわずか 100m の路線ではありますが、非常に重要な路線です。場所は宮前区にある中央卸売市場北部市場の脇、菅生緑地端の計画地です。



Q 道路整備費の中の市道改良事業費において、約 7 億 6,000 万円計上されております。そのうち横浜生田線について、その取り組み内容について建設緑政局長に伺います。また、第 2 次道路整備プログラムどおり 2021 年一平成 33 年開通に向けた取り組みが必要だと考えますが、これまで横浜市側とどういった折衝を続けてきたのか、その内容と課題を伺います。

A 現在、事業に必要な残り 1 件の地権者と用地取得に向けた交渉を進めているところでございまして、来年度につきましても地権者の合意が得られるよう進めてまいります。次に、横浜市との協議状況につきましては、事業着手に向けた設計及び測量委託の実施内容に関することや、横浜市側住民からの要望に対し、整備効果の説明を実施するための協議などを行っておりまして、平成 20 年度以降、年 3 回程度協議しており、直近 3 年間においては合計 16 回実施しております。次に、課題といたしましては、本路線は、本市のみの整備では事業効果の発現が見込めないため、両市周辺住民に対して、事業の重要性や路線の整備効果等を説明し、理解を得て進めていくことであると認識しております。

2 子育て世帯の定住促進施策の推進に関する予算について

当方ホームページで質疑の内容等を掲載しておりますのでご確認ください。

QRコード読み取りで
詳細内容が確認できます



3 生活排水対策に関する予算について

当方ホームページで質疑の内容等を掲載しておりますのでご確認ください。

QRコード読み取りで
詳細内容が確認できます



4 特養入居申込者管理に関する予算について

当方ホームページで質疑の内容等を掲載しておりますのでご確認ください。

QRコード読み取りで
詳細内容が確認できます



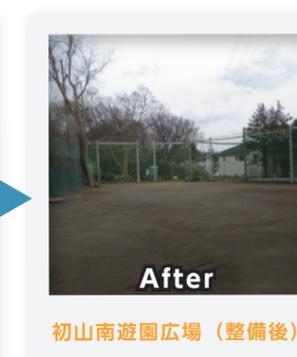
日々、どういった活動をしているの!? 矢沢たかおの 日々の活動

議会以外は何しているの??
活動の一部を
写真で紹介します

2019 3月 ▶ 2019 5月



Before
初山南遊園広場（整備前）



After
初山南遊園広場（整備後）



議会ペーパーレス化プロジェクト
報告を議長副議長に実施



公園へのバスケットゴール
設置の要望書を提出



JA セレサ川崎様との農政学習会（発表者が当方）



統一地方選挙の様子



当選証書授与式



定期的実施している
駅頭活動

川崎市議会 会派構成について

先の統一地方選挙の結果、川崎市議会会派構成は以下のように変わりました。その後、神奈川ネットワーク運動を含む無所属議員 5 名で「チーム無所属」という会派を設立。現在は、「自民・公明・みらい・共産・チーム無所属」の 5 会派と無所属議員 3 名で議会が構成されています。

会派名	2019	2015
自由民主党	19	19
公明党	11	13
日本共産党	11	11
みらい(立民国民)	11	11
神奈川ネット	1	1
新しい川崎の会	-	1
維新の党	0	1
無所属	7	3
計	60	60



平成 31 年度に予算計上され最後の土地購入を予定している現状。引き続き、行政の取組みを注視しながら開通に向け丁寧な活動を進めていきたいと思っています。

しっかり聴く市民相談所

市民相談お気軽にお問い合わせください!

矢沢たかお事務所・・・神奈川県川崎市宮前区初山 1-20-12

電話 044 - 976 - 2727
FAX 044 - 976 - 8686
mail ※メールアドレスを変更致しました (新) mail@yazawa-t.info

矢沢たかお 検索
https://www.yazawa-t.jp/
twitter facebook

第1回川崎市議会 定例会のご報告

平成最後の本会議～平成31年度予算に向けて～

平成31年2月12日(火)～3月15日(金)の会期にて第1回定例会が開催され、「議案第36号 平成31年度川崎市一般会計予算」を含む諸議案並びに請願・陳情等の審査が行われました。

一般会計においては財源不足を理由にした減債基金からの借入は当初見込まれた158億円から大幅に抑制されて115億円となりました。しかしながら、その縮減は従来の歳出構造の見直しによる効果以上に過去最高とされる市税収入の増に負う面が大きく、依然として楽観視を出来る状況にはありません。

また、ふるさと納税を巡る自治体と総務省の応酬が話題に上がっていますが、現在、本市においては約43億円の減収額が見込まれています。また、制度上、自治体からの流出額に対して一定割合が国から還元される仕組みになっていますが、不交付団体である本市には適用されず、更なる深刻な状況を招いています。今後は地元スポーツチームと連携した記念品等の充実が図られる予定ですが、それと同時に不交付団体であるが故の制度的矛盾、財政力に応じた補助率の割落とし措置について国に改善を求めているかなければなりません。

また、防犯カメラや市街地再開発等、制度上、本市の負担額が県の支出に連動するものが見受けられますが、最近では財政不足を理由に県の予算が削られるものも少なくありません。県と市の負担割合は一般的に知られておらず、一方的に削減された不満の矛先が身近な本市に向けられることに対する見解を求めています。



上:松原成文議長
下:坂本茂議員

代表質問における各施策に対する質問答弁要旨

幼保無償化

本年10月より幼保無償化が全面実施されます。当初川崎市の負担額は約26億円増とされていましたが、国との調整の結果、約7千万円増まで抑えられました。また、基準を満たさない施設の無償化については、保育の質を担保した上、活用すべきと指摘しました。



いこいの家

昭和40年以降、順次整備されてきた老人いこいの家も老朽化が進み、「いこいの家・老人福祉センター活性化計画(案)」が示されました。建物の長寿化を図ると共に多様化するニーズへの対応が求められています。また、こども文化センターとの連携も始まっており、幅広い「地域交流事業」も原則全てのいこいの家で実施して参ります。



農業振興計画

平成30年度の生産緑地地区の新規指定面積は過去最大規模となりましたが、今後においては繁忙期に配慮して受付期間を1か月前倒しするとともに、生産緑地制度説明会を開催し、指定要件の緩和等も含め、新規指定を推進していくとの答弁がなされました。今後もJAセレサ川崎と連携を図りながら、都市農地保全に努めて参ります。



コミュニティの施策

Q 町内会・自治会の活動は、寛容と互助の精神で、地域住民活動を展開しているが、将来を見据えたうえで行政との信頼に裏付けされたパートナーシップを築く事が何よりも重要だが見解は?

A 住民自治組織としての町内会・自治会との真のパートナーシップを築くのはもちろんのこと、「基本的考え方」に基づき、多様なつながりや居場所を創出しつつ、幸福度が高く、誰もが認められる社会的包摂の進んだ持続可能な都市型コミュニティを目指す。



矢沢たかお プロフィール

● 昭和60年8月28日、川崎市宮前区初山に生まれる(33歳) ● 川崎市立菅生小学校 卒業・川崎市立菅生中学校 卒業・法政大学第二高等学校 卒業・法政大学情報科学部 卒業 ● 平成20年 伊藤忠テクノソリューションズ(株)入社・平成26年 政治活動に専念するため同社を退社・平成27年川崎市議会議員(宮前区)初当選・現在二期目 ● 趣味: 剣道 四段、空手 二段、書道・毛筆三段 硬筆二段 ● 家庭: 妻・息子(1歳5ヶ月)

特集

平成31年 第19回統一地方選挙

平成31年統一地方選挙(宮前区)

県知事選得票 有権者数: 7,547,809人 投票率: 40.28%

当	2,251,289	黒岩祐治	無現	76.3%
当	700,091	岸 牧子	無新	23.7%

県議選得票

当	32,809	持田文男	自現	44.6%
当	11,429	佐々木ゆみこ	ネ現	15.5%
当	11,402	やなせ吉助	立民新	15.5%
	11,140	飯田みつる	無現	15.1%
	6,823	宮崎みつお	共新	9.3%

市議選得票

有権者数: 185,844人 投票率: 40.89%
(前回) 有権者数: 175,192人 投票率: 40.21%



当	9,821	矢沢たかお	自現	13.2%
当	9,232	石田やすひろ	自現	12.4%
当	8,215	そえだ勝	無現	11.0%
当	7,629	おだかつひさ	立民現	10.2%
当	6,613	田村しんいちろう	公現	8.9%
当	6,206	浅野文直	自現	8.3%
当	5,963	山田はるひこ	公現	8.0%
当	5,129	大西いづみ	ネ新	6.9%
当	4,106	石川けんじ	共現	5.5%
当	3,951	ふじなが忠	立民新	5.3%
当	2,754	佐藤純一	共新	3.7%
当	2,442	さかまき良一	諸新	3.3%
当	1,859	中本誠	無新	2.5%
当	619	こながい哲也	希新	0.8%